

4つの重点課題を提起

「何のために、誰のために、誰とともに」

全日本医連は、第43期第2回評議員会を2月16、17日に開催し、評議員会方針を決定しました。同仁会からは、全日本副会長として斎藤理事長、全日本理事として今村看護部長、評議員として河原林副病院長の3人が議論に参加しました。事前に配布された評議員会方針（案）に寄せられた職員からの意見を全日本医連へ届け、評議員会方針の決定過程に参画しています。

今回の方針では第3章で4つの

重点課題が提起されています。輪です。軍事費が増え続ける中、

医療や介護の社会保障費は削られていきます。黙つていては、同仁会の経営を守ることも、働く条件

選挙を通じて、憲法、平和、人権を守り抜こう

第1は、7月の参議院選挙で今異常な政治を変えよう、安倍政権による9条改憲をストップさせようとして呼びかけです。戦争で人を殺さない国になると宣言した憲法9条、国民の生存権を保障し

た憲法25条は、命を守る憲法の兩かかりです。戦争する国づくりのために、9条に自衛隊を書き込む危険性を職員や友の会で学び、まわりの人や地域に知らせてもらいま

す。

選挙は、有権者が意思表示する

共同のいとなみを

基軸にした「4つの柱」の実践で

まちづくりに参加しよう

第2は、「医療・介護活動をまちむこと」や「医療・介護活動の2つの柱」の実践で、(1)貧困と格差、超高齢化社会に立ち向かう無差別・平等の医療・介護の実践、(2)安全、倫理、共同のいとみを軸とした総合的な医療・介護の質の向上」と一

権利行使する最大の機会です。4月のいっせい地方選挙、7月の参議院選挙、ともに「社会の主体者の一人」として参加します。

民医連の医師と医師集団の課題を全職員、共同組織の課題に

第3は、「未来に向かって民医連の医師と医師集団は何を大切にするのか（案）」を力に、医師の確保と養成の前進について県連、法人、事業所での議論と前進を提起しています。国は、医師の残業時間を、当面は2~300時間までに抑制するよう呼びかける事を議論しています。労働者1人当たりの年間労働時間を1~800時間と考へれば、2倍以上の労働を医師に迫る議論です。医師数を増やさない「安易な働き方改革」にとどめず、人間らしい医師労働と、地域の安心を両立させられる

施策を国に実現させましょう。

今年に入り、麻疹の感染拡大が話題になりました。大阪市内ではあべのハルカスの従業員や利用客から広がり、毎日のように二

ユースが流れました。麻疹の流行が大きな問題になるのは、感染力が非常に強く感染者が近くにいるとほぼ100%感染してしまうからです。そして、重症になる場合があり100人に0~5人から1人の割合で脳炎を併発することがあり、脳炎を併発すると後遺症を残すことも稀ではないといわれているからです。また、妊娠中にかかる割合で脳炎を併発することもあります。

先天性風疹症候群の発生を少なくするため、厚生労働省は新たな対策として、子どものころに予防接種を受ける機会が多く、特に感染のリスクが高いとされる39歳から56歳の男性を対象に2019年から約3年間、免疫があるかどうかを調べる検査と予防接種を原則無料にすることを決めました。



シリーズ
現場からの視点
その45

予防接種には、2つの役割があります。1つは予防接種を受けた人が病気にならない（または重症にならない）こと、2つ目はより多くの人が予防接種を行うことで、集団のなかに感染した人がいても大きな流行にならないことです。このことは、予防接種を受けられない人を守ることにもつながります。

麻疹や風疹の予防で最も効果があるのは予防接種です。

予防接種は家族や周りの人の健康を守ります

ます。

* 母親が無症状であっても発生することがあります。難聴や心疾患、白内障、精神やからだの発達の遅れなどの障害が報告されています。

私たちのめざす2020年の同仁会

- 無差別・平等をかかげ、いのちと人権を守る保健・医療・福祉と健康づくりをすすめている。
- 地域の人々とともに、安全・安心のネットワークづくりを支えている。
- 患者・利用者の立場に立つ医療・介護・福祉の担い手を育成し、人的体制を確保している。



ブックレット「民医連の綱領と歴史」(写真左)

こと、優れた経験を、全日本、地協、県連に結集し学ぶことを提起しています。

●「医療・介護活動の2つの柱」を旺盛に実践し、経営、職員の確保と育成、運動との好循環を創り出そ

・社会保障の富利・市場化に反対し、共同組織とともに「住民本位の地方自治の発展、安心して住み続けられるまちづくりを進めよう保育と育成、運動との好循環を創り出そ

・憲法をまもり生かす国民的運動に参加し、人権、民主主義が輝く平和な未来を切り拓こう

第43期定期総会スローガン

・憲法をまもり生かす国民的運動に参加し、人権、民主主義が輝く平和な未来を切り拓こう

・社会保障の富利・市場化に反対し、共同組織とともに「住民本位の地方自治の発展、安心して住み続けられるまちづくりを進めよう保育と育成、運動との好循環を創り出そ

・「医療・介護活動の2つの柱」を旺盛に実践し、経営、職員の確保と育成、運動との好循環を創り出そ

・憲法をまもり生かす国民的運動に参加し、人権、民主主義が輝く平和な未来を切り拓こう

・社会保障の富利・市場化に反対し、共同組織とともに「住民本位の地方自治の発展、安心して住み続けられるまちづくりを進めよう保育と育成、運動との好循環を創り出そ

・憲法をまもり生かす国民的運動に